

老後設計の手助けとして年金相談会を開催

金融課

年金の仕組みや受給にあたっての具体的な手続きの相談の場として、9月2日と3日の2日間、能代市工業団地交流会館と藤原町総合開発センターでそれぞれ年金相談会を開催しました。

相談会では、社会保険労務士の中村浩三さんと小布山洋一さんを招いて相談に対応しました。年金受給年齢が近くなった方や受給に当たって不安や疑問がある方、年金の受給金額に疑問がある方などが足を運ばれ、先生の丁寧な説明やアドバイスで疑問点を解消していきました。JAでは本店・各支店で年金相談を受け付けておりますので、ご不明な点やご相談がある方は、ぜひ窓口までお越しください。



▲年金受給について説明する小布山先生（左）



▲力投する菅原投手

第50回JA野球大会に出場

JA役職員連盟

JA秋田役職員連盟とJA秋田4連が主催する第50回JA秋田野球大会が、8月23日にさきがけ八橋球場で開催され、地区予選を勝ち抜いた4チームがしのぎを削りました。

一回戦の相手は過去の対戦成績が2勝3敗と苦戦しているJA秋田おぼこでした。試合は初回から点を取られる苦しい展開となり、3回には連打と足を使った攻撃で一挙5点を挙げられました。その後、当JAも反撃を試みましたが、ランナーは出るものの相手投手の好投や好守備に阻まれ、0対7で敗れました。選手たちはこの悔しさをバネに来年は優勝を目指します。

オープン20周年記念イベントを開催

みょうが館

農産物直売所「みょうが館」は8月5日、オープン20年を迎え、周年祭を開催しました。当日は、1回100円の玉ねぎ詰め放題やお買い上げ客全員が対象の抽選会などを行い、来店者をもてなしました。平成9年8月にオープンしたみょうが館は、1日当たり約350人前後が来店し、昨年の6月には来店者200万人も突破しています。

同館を運営している「はまなす産直会」の中川静子会長は「20周年を迎えることができたのも地域の人々のおかげ。これからも新鮮な野菜を提供し、来店者が楽しんで買い物ができる産直にしていきたい」と喜びと抱負を語ってくれました。



▲玉ねぎ詰め放題の様子



▲安全作業に向け意識を高めました

稲刈り作業等の無事終了を願う

JAあきた白神

秋作業を間近に控え、安全に対する意識を高めることや作業を円滑に進めることを目的とした、作業安全管理研修会を8月29日に開き、農業関連施設に関わる職員など約20人が参加しました。

研修会では、労働安全コンサルタントの関雅幸氏を講師に招き、秋田県の労働災害発生状況や発生原因の説明、はい作業やフォークリフトなどの労働災害の防止対策等について説明しました。また、心身をリラックスさせ、うっかり・ぼんやりを防ぐリラクセーションや指差し呼称の重要性も併せて説明され、参加者は秋作業の無事終了を願い意思統一を図りました。